

# 平成26年度 事務事業マネジメントシート

事業名	地下水汚染防止対策事業			会計	款	項目	大	小
				01	04	01	05	01
政策	02	2節	生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）	主管課	環境政策・放射能対策課			
施策	2-1	豊かで美しい生活環境の創造		主管課長	染谷 忠美			

## I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	西初石地区地下水汚染区域内の市民	意図	地下水が環境基準値内であるかモニタリングする。
事業内容	西初石地区地下水汚染対策として、地下水汚染機構解明調査及び汚染物質の除去を行い、そのモニタリングを行う。			
事業開始から現在までの状況変化	当初、西初石地区では汚染範囲及び汚染源の特定に重点を置いていたが、県の指導のもと地下水汚染対策とし、除去対策を行うとともにモニタリング調査を行った。平成24年度からは監視のみを行っている。			

## II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成24年度	平成25年度	平成26年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
		①	TCEの基準値オーバー	0	8	3	
②							
③							
④							
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） ・平成24年度に、地権者の強い意向により浄化装置を撤去した。 ・周辺では、区画整理事業が進行している。
事務事業のコスト		平成24年度	平成25年度	平成26年度			
事務事業の総計(a=b+c)		2,415,540	2,150,160	2,129,268			
事業費(b)(円)		1,123,500	892,500	885,600			
うち一般財源		892,500	669,500	664,600			
職員給与費(c)(円)		1,292,040	1,257,660	1,243,668			
人役・職員(人)		0.18	0.18	0.18			
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

## III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

### (1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	III 要改善（事業は継続するが、更なる改善が必要）					

### (2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H26)の改善計画	事務改善を行い経費の削減を図る。	③取り組みの課題	事務改善
②今年度(H26)に実施した取り組み	事業の必要性や効率性について検証を行った。	④今後の改善計画	事務改善による経費の削減。